

日本政策金融公庫と連携した中小企業に対する協調融資について (株式会社ノースブル)

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、日本政策金融公庫と連携し、株式会社ノースブル（代表取締役 菅原 紀、以下「当社」といいます。）に対し、当社の新事業に対する支援の一環として協調融資を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、多様化する資金調達ニーズに対し、適切なソリューションを提供することにより、お取引先企業とともに地方創生の推進に取り組んでまいります。

記

1. 内 容

当行は、当社の和牛受精卵にかかる独自のノウハウや工夫を通じた安定的な取扱いの実現と、全国的な商流の構築を目指す取組みに対して、各種ビジネスマッチング支援等、積極的に伴走支援を行ってまいりました。今般、新事業の拡大に向けた増加運転資金として、日本政策金融公庫と連携した「資本性ローン」（注）の活用を提案し、実行に至ったものです。

注. 創業・新事業展開や事業再生に取り組む中小企業・小規模事業者の財務体質の強化を図るために資本性資金を供給する制度です。

2. 当社概要

当社は、和牛受精卵の取扱いに係る高い技術を有する企業で、新事業として和牛受精卵の全国卸売を展開しています。世界的に需要の高まる和牛肉の輸出につながる受精卵については、酪農家の経営改善にも大きく資することもあり、今後の販売拡大が見込まれます。

企 業 名	株式会社ノースブル		
本 社 所 在 地	宮城県仙台市青葉区芋沢字青野木343-2		
設 立	2011年8月	資 本 金	10百万
事 業 内 容	牛受精卵の生産・販売・移植・技術開発		

(関連するSDGs)



SDGs (Sustainable Development Goals)

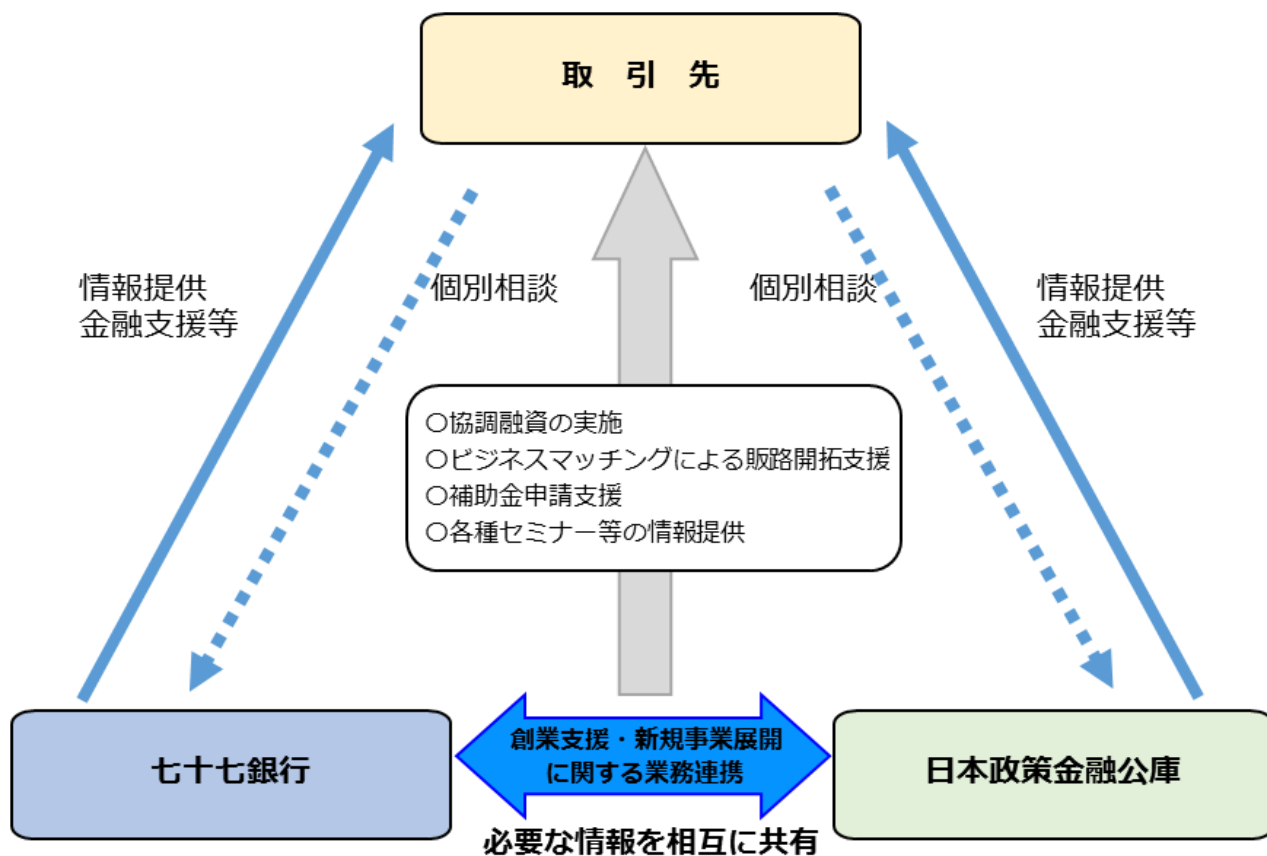
2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

以 上



(別 紙) 日本政策金融公庫との業務連携イメージ



以上